

F A X 送 付 状



JAPAN MONKEY CENTRE

送信先 報道各位
送信枚数 本紙を含めて 2枚
送信日 2018年 3月 22日

特別展「PrimArt 霊長類アート展」オープン！

3月24日(土)に、特別展「PrimArt 霊長類アート展」がオープンします。今回の特別展では、ヒト以外の霊長類たち(おもに大型類人猿)が描きあげた絵画を展示します。作品の多くは、2005年に開催された第8回アフリカ・アジアに生きる大型類人猿を支援する集い(SAGA8)の機会に収集された大型類人猿の絵画コレクションです。国内に限らず、海外の大型類人猿が描いたものもあります。加えて日本モンキーセンターの動物たちの作品も展示します。大型類人猿などの霊長類が描いた作品を通して、アートの起源のこと、そして「アート」とは何かについて考えるきっかけになればと思います。

タイトル：「PrimArt 霊長類アート展」

会 期： 2018年3月24日(土)～2018年9月2日(日)

場 所： ビジターセンター内 特別展示室

主 催： 公益財団法人日本モンキーセンター

共 催： 京都造形芸術大学文明哲学研究所

協 力： 京都大学 霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

後 援： 愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、犬山市、犬山市教育委員会

点 数： 34点

※3月27日から6月末までは作品18点を展示し、7月から残りの作品と入れ替えます。また、作品は園内の動物に新作を描いてもらって増やしていく予定です。

作品の中には、京都大学霊長類研究所で松沢哲郎教授(京都大学高等研究院)の「アイ・プロジェクト」の研究パートナーであるチンパンジーのアイや、アメリカの研究所で、手話で会話するとされるゴリラのココなど、霊長類研究界の有名人が描いた作品もあります。

ぜひ多くの方にこれらの作品をご覧いただきたく、貴メディアにてご紹介いただければ幸いです。

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26
TEL:0568-61-2327 FAX:0568-62-6823 メール:info@j-monkey.jp
問い合わせ先:学術部 阪倉、江藤、高野、赤見、新宅、綿貫、早川、林、友永

資料：展示作品



チンパンジー・アイの作品

尾池和夫先生が京都造形芸術大学の学長になられた記念に描かれた作品です。今回特別に現物を展示します。



ゴリラ・ココの作品

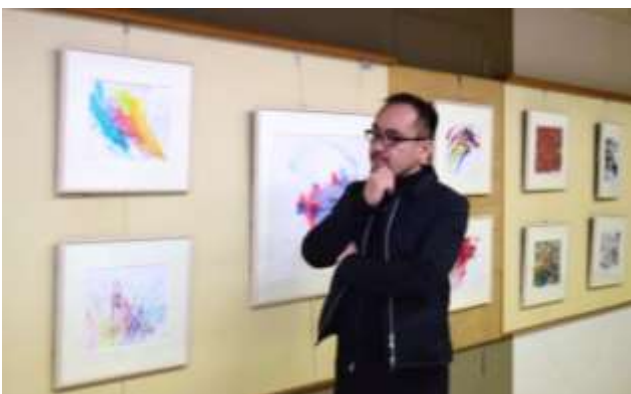
チンパンジー・アイのためにゴリラのココが描いた作品です。



普段、研究の訓練を受けていないモンキーセンターのチンパンジー・マリリンも、今回の展示のためにお絵かきにチャレンジしました。



完成したマリリンの作品です。展示するために次々と作品を描いてくれています。



設営途中でしたが、現代美術作家で京都造形芸術大学教授のヤノベケンジさんにも絵を見ていただきました。

「ある種の芸術的なセンスのようなものに深く感銘を受けました。とてもインパクトがありますね。」

とコメントをいただきました。